

昭和56年度 アカガイ天然採苗調査

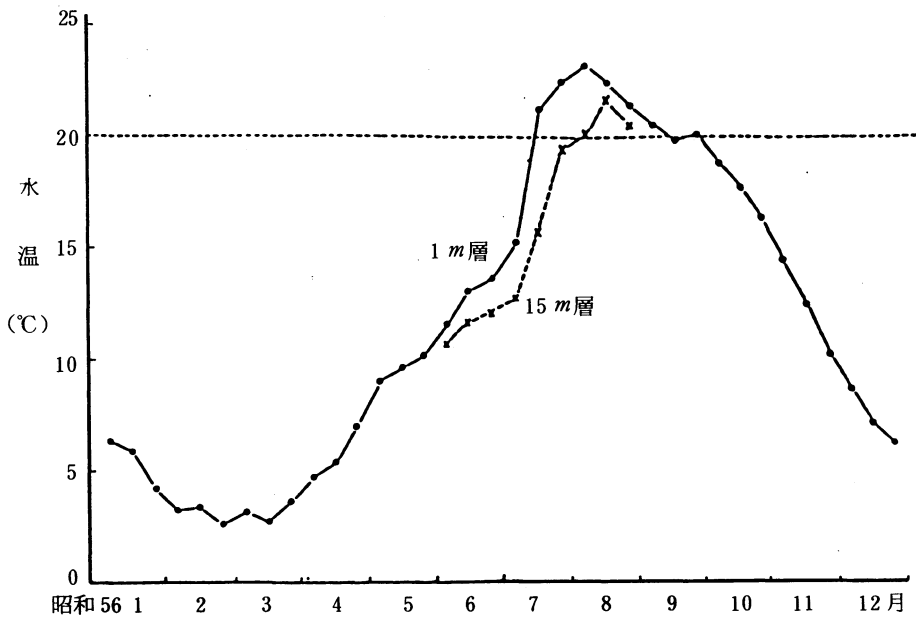
川村 要・宝多 森夫・浜田 勝雄・吹越 弘光

母貝生熟状況調査

垂下養殖および放流した満4年貝(昭和52年産貝)について、6月上旬から8月上旬まで肉眼で成熟状況を観察した。それによると水深15m以浅における本年度のアカガイ産卵時期は7月下旬から8月上旬であると思われた(第1表)。また川内地先における本年度の水温変化を第1図に示したが、アカガイの産卵は現場水温がおおよそ20℃に達した頃におこなわれることがわかる。

第1表 母貝の成熟状況(生殖巣肥厚個体の割合をパーセントで表わした)

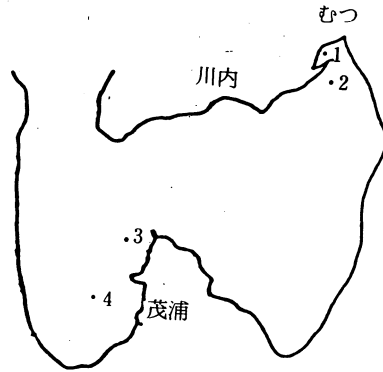
調査場所	水深	6月上旬	6月下旬	7月上旬	7月下旬	8月上旬
奥内保護水面	15 m 垂下	25 %	—	100 %	100 %	—
茂浦	3 m 垂下	0 %	—	100 %	全て放出	—
川内	15 m 垂下	—	—	57 %	—	全て放出
むつ	3 m 垂下	20 %	80 %	100 %	—	—
	4 m 放流	0 %	50 %	100 %	一部放出	—



第1図 本年の水温 (川内ブイ)

浮遊幼生調査

浮遊幼生調査は第2図に示した4地点で実施したが、幼生の出現状況は第2表に示したとおりであり、採水量1トン当り最高でも9月11日のSt. 10における10個と、4年連続の採苗不良が予想された。本調査に出現した幼生は、その成長範囲からみて8月上旬から中旬に産卵したものと思われ、付着時期は9月上旬から中旬であろう。



第2図 浮遊幼生調査地点

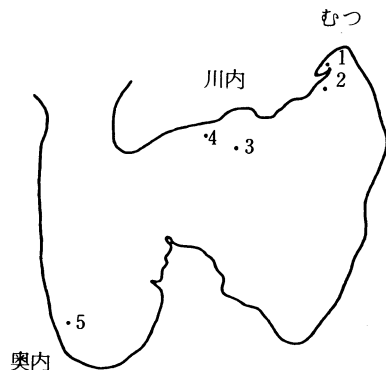
第2表 浮遊幼生出現状況

調査月日	調査地点	水深 (m)	水温 (℃)	採水量 (ℓ)	浮遊幼生の出現状況	
					個体数	成長範囲(μ)
56. 8/4	1	5	26.0	500	0	
	2	5	26.9	500	0	
8/11	1	5	22.5	500	0	
	2	5	22.8	500	0	
8/17	3	5	22.5	300	0	130
		10	21.8	300	1	
		20	20.4	300	0	
		30	20.1	300	0	
	4	5	22.3	300	0	
		10	21.6	300	0	
		20	20.8	300	0	
		30	20.9	300	0	
8/21	1	5	22.8	500	0	
9/1	1	5	21.8	500	4	210~230
	2	5	22.0	500	4	200~260
9/11	1	5	21.0	500	0	
	2	5	20.7	500	5	200~280
9/30	1	5	19.2	500	0	
	2	5	19.3	500	0	

付着稚貝調査

付着稚貝調査は第3図に示した5地点で、8月4日から10月1日のあいだに採苗器を投入して実施し、それらへの付着状況については昭和57年1月7日から2月2日のあいだに調査した。

例年稚貝の付着が多いといわれるSt. 4では20m層で最高20個/採苗器1袋の付着がみられたが、その他では稚貝の付着は5個/採苗器1袋以下と少なく、特にSt. 4の奥内保護水面においては、



第3図 付着稚貝調査地点

調査した 40 袋の採苗器から得られたアカガイ稚貝はわずかに 1 個であり、事実上の皆無作であった。

稚貝の成長については昭和57年 1 月現在 0.3 ~ 2.2 cm であり平年並であった (第 3 表)。稚貝の付着時期については全般に稚貝の付着数が極端に少ない為、本調査からの推測は不可能であった。

第 3 表 採苗器 1 袋当たりの稚貝付着状況 (2 ~ 5 袋平均)

調査地点	投入月日		投入水深							
	投入月日	投入水深	8 / 4	8 / 11	8 / 16	8 / 22	9 / 1	9 / 16	10 / 1	
1	1	m	0.2 個 (0.3 cm)	—	—	—	—	—	—	—
	4	m	0.2 個	—	—	—	—	—	—	—
2	2	m	0.3 個 (0.5 ~ 1.7 cm)	0.3 個 (0.4 ~ 2.2 cm)	—	0 個	0 個	—	—	—
	10	m	0.2 個	3.3 個	—	0.8 個 (0.7 ~ 0.9 cm)	0.8 個 (0.4 ~ 0.9 cm)	—	—	—
3	15	m	—	0 個	—	—	—	—	—	—
	20	m	—	1.0 個 (0.9 ~ 2.0 cm)	—	—	—	—	—	—
	25	m	—	1.0 個	—	—	—	—	—	—
4			—	—	—	1.1 個	—	—	—	—
			—	—	—	2.1 個	—	—	—	—
			—	—	—	6.4 個 (0.9 ~ 1.9 cm)	—	—	—	—
5	10	m	—	—	0 個	—	0 個	0 個	0 個	0 個
	15	m	—	—	0.5 個 (0.4 cm)	—	0 個	0 個	0 個	0 個
	20	m	—	—	0 個	—	0 個	0 個	0 個	0 個

また参考までにアカガイ以外の有用二枚貝類について、採苗器 1 袋当たりの付着数を第 4 表に示した。

第 4 表 アカガイ以外の有用二枚貝類の稚貝付着状況

調査地点	投入月日											
	1	2				3	4	5				
種名	8 / 4	8 / 4	8 / 11	8 / 22	9 / 1	8 / 11	8 / 22	8 / 16	9 / 1	9 / 16	10 / 1	
アカザラ	16 個	47 個	51 個	40 個	35 個	178 個	75 個	24 個	21 個	0.1 個	1.4 回	
ホタテガイ	0 個	0.4 個	0.1 個	0 個	0 個	1.6 個	0.2 個	0 個	0 個	0.1 個	0 回	
サルボウ	0 個	0 個	0.1 個	0.1 個	0.1 個	0.2 個	0 個	0 個	0 個	0 個	0 回	